

団体等の概要

1 団体名	北海道自然史研究会
2 代表者	会長 川辺百樹（前ひがし大雪博物館） E-mail: momoki@plum.ocn.ne.jp
3 所在・連絡先	事務局（事務局長：渡辺 修） 〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条7丁目1-45 山岸ビル3階 TEL: 011-892-5306 FAX: 011-892-5318 E-mail: n-h@cho.co.jp Web-site: http://www.cho.co.jp/natural-h/
4 組織・構成員	会員数 126名（2009年度） 会長 川辺百樹（元上士幌町立ひがし大雪博物館） 副会長 古沢 仁（札幌市博物館活動センター） 理事 浦 巧（石狩南高校） 理事 大原昌宏（北海道大学総合博物館） 理事 小宮山英重（野生鮭研究所） 理事 齋藤和範（旭川大学地域研究所） 理事 志賀健司（いしかり砂丘の風資料館） 理事 持田 誠（北海道大学総合博物館） 監事 内藤華子（石狩海浜植物保護センター） 監事 山崎真実（札幌市博物館活動センター） 事務局長 渡辺 修（さっぽろ自然調査館） 事務局次長 丹羽真一（さっぽろ自然調査館）
5 沿革	1993年2月設立（活動歴 17年） 1994年1月 第1回研究会開催（北海道開拓記念館） 2004年3月 会員メーリングリスト開始 2010年2月 ウェブサイト準備室開設 2009年度研究会開催
6 目的及び活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各構成員が連携することで、自然史研究の発展を促進する。 ・自然史研究の発展を通して、北海道の自然の未解明な部分に光を当てる。 ・研究成果や各構成員の専門知識・経験・技能を生かし、自然保護・環境教育に寄与する。
7 主な活動実績	年1回程度研究集会を道内各地で開催し、自然史研究の成果の発表、各種環境問題に関する議論、会員間の情報交換を行なっている。また、その地域の自然に関心のある一般の方にも参加できるように研究集会をシンポジウム形式とする場合もある。またメーリングリストで道内の自然史情報、市民向け行事などの情報共有を図っている。2009年度は2010年2月27日に札幌市博物館活動センターにおいて集会・講演会を開催し、約100名の会員・市民が参加した。
8 備考	「北海道自然史研究会」は、自然史系学芸員を中心に北海道内の自然史に関するネットワークづくりのために1993年に立ち上げられた。北海道の自然に関心があれば誰でも参加可能で、幅広い層の共同による自然史研究の発展とその成果の普及を目指している。